

【事例発表資料】多面的機能支払交付金の取組状況

1. 組織の概要及び取組事例

活動組織名	新田地区環境保全会			市町村名	東松島市			
取組開始年度	24 年度～	構成員	農業者	16 名				
			非農業者	6 名				
			団体	8 団体 <small>〈主な団体〉 行政区 水利組合 JA</small>				
認定農用地面積	田	32.8 ha	畑	ha	草地	ha	計	32.4 ha
平成 26 年度 交付額	農地維持支払交付金			986 千円				
	資源向上支払（共同活動）			778 千円				
	資源向上支払（施設の長寿命化）			千円				
① 地域の概要	東松島市の北部に位置し、低い山に囲まれた低湿地帯で 沢沿いに水田が広がっている。							
② 取組概要	<p>行政区を活用し、構成員 22 名と各団体の協力のもと農地及び農業用施設の保全・維持管理等を行っている。</p> <p>基礎活動では、排水路の除草・土砂上げ・支障木伐採 農道やため池の草刈り 施設の点検等を行っている。</p> <p>保全活動では、花の植栽、循環かんがい、地域子供会と連携しての生き物調査など行っている。</p>							
③ 取組の効果	地域一体となって活動に取り組み、地域の保全活動に積極的に取り組むきっかけとなっている。							
④ 課題	<p>構成員の高齢化により 作業への参加者が減少傾向にあり、今後の活動維持が課題になると思われる。</p> <p>事務処理や会計処理の簡素化が望まれます。</p>							
⑤ その他	<p>地域の方々の協力により、花の植栽等 地域環境の向上に役立っている。</p> <p>子供たちも楽しく参加しており、地域を考えるきっかけとなっている。</p> <p>今後とも、地域一体となり活動に取り組み、地域環境の保全・維持活動に取り組む体制を作り上げていきたいと考えている。</p>							

2. 取組の写真

	
① 水路の草刈り	② 農道の草刈り
	
③ ため池の草刈り	④ 水路の支障木伐採
	
⑤ 植栽活動	⑥ 生き物調査(子供会)